

発行日 平成 27 年 6 月 18 日
発行 笠間市社協東支部
編集 広報委員会
印刷 有限会社 テクノプラン

共生の
心一つに
町光る



新年度の活動スタート!
平成二十七年東支部代議員会開催

四月十九日、社会福祉会館で、平成二十七年東支部代議員会が開催されました。

平成二十六年事業報告、収支決算報告、二十七年事業計画案、収支予算案が提案され、執行部の原案が承認されました。また、役員選考委員会の推薦に基づき新役員体制が承認されました。

平成二十七年事業計画基本方針

前年度の方針・計画を継続していくと共に、多くの人々の考えを尊重しながら、地域の福祉向上に努める。

一 会員会費の募集

区長、班長、福祉委員、民生児童委員の皆さんにご協力をお願いし募集する。

二 高齢者福祉活動の推進

- (一) 高齢者とのミニサロン開催 (各ブロック1回)
- (二) 高齢者の対話と食事会の開催 (各ブロック1回)
- (三) 配食サービス
七十歳以上一人暮らしの高齢者の希望者に年2回配食。
- (四) 高齢者の健康の向上・増進
クロケット大会、グラウンドゴルフ大会を各1回開催。
- (五) 社協の声かけ、見守り
声掛け、見回り、あいさつなどきめ細かに実施。

三 地域交流事業

- (一) 一人作り、地域作り事業
南友部、柿橋総区、五平地

区の三世代集いを支援。

(二) モデル地区育成事業

南友部、鴻巣、西飯田三地区の祭り、スポーツ大会を支援。

(三) 青色防犯車パトロール

小学校児童下校時に実施。(月1回)

(四) 子供の健全育成事業

子ども会活動への支援 (児童一人当たり五〇〇円)

(五) 各種研修

- 支部委員、福祉委員研修会
- 友部公民館共催出前講座
- (六) 災害時の支援活動
市内、県内外での支援活動

四 女性部の活動

- (一) 地域交流活動の推進
・ 県立友部特別支援学校との交流。
- ・ 各ブロックでの敬老会への協力
- ・ 福祉バザーの実施
- (二) 女性部研修
・ 女性部会員の親睦・交流・学習のために実施。

(三) 料理講習会

高齢者への配食に合せ実施。

(四) 高齢者との交流事業

ミニサロン、対話と食事会

(五) 児童通学路の立哨

小学校通学時に立哨 (各ブロック毎に実施)

五 広報活動の充実

皆様からの幅広い情報を「支部だよりひがし」で年四回発信

新一年生 元気に登校!
みんなで温かく見守ろう。



平成26年度収支決算報告と平成27年度収支予算

<収入の部>			<支出の部>		
科目	決算額	H 27 年予算額	科目	決算額	H 27 年予算額
会員会費還元金	1,128,500	1,130,000	事務費	15,666	30,000
事業活動助成金	162,850	163,000	会議費	50,205	50,000
(福祉コミュニティ助成金)	(50,000)	(50,000)	組織強化費	5,400	50,000
(広報助成金)	(112,850)	(113,000)	慶弔費	5,000	10,000
繰越金	416,263	600,383	事業費	257,894	320,000
雑収入	77,641	49,617	女性部	381,473	500,000
			広報委員会	220,000	220,000
			役員研修費	76,119	100,000
			地域活動推進費	120,000	140,000
			予備費	53,114	523,000
			繰越金	600,383	—
合計	1,785,254	1,943,000	合計	1,785,254	1,943,000



支部長に就任して 心豊かな地域づくり

鴻巣 内桶 正夫



新緑が美しく過ぎやすい季節となりました。会員の皆様方には、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

大任を受けてより一年、大過なく事業を遂行することが出来、心より御礼申し上げます。さて少子高齢化、人口減少も加わり人とのつながりが希薄になり社協の役割も益々

重要になっております。高齢者福祉活動の推進としてミニサロン・食事会・配食（自宅にお届け）・グラウンドゴルフ大会等があります。ご近所誘い合ってご参加下さい。お待ちしております。

又、児童の登下校については、立哨活動、青色防犯パトロール等引き続き実施致します。地域交流活動（運動会・お祭り・どんと焼き等）協力して参ります。本年も皆様方のお力添えを頂きながら進めてまいりますので宜しくお願い致します。

副支部長就任に当たって

柿橋北 綿引 隆信



この度、社協東支部副支部長として重責を担うことになり、微力ではありますが会員の方々と力を合わせ、これまでの実績を土台として任務に当たっていききたいと思いま

東支部地域内でも少子高齢化、一人暮らしの増加、高齢者に対する振込み詐欺、児童虐待など、地域社会を取り巻く現況は大きく変化して、住民の福祉に対する要望も益々複雑多様化しております。そのような環境で、地域福祉活動も潜在ニーズを顕在化して、誰もが安心して暮らせる地域を目標に行政やボランティア団体と協力して活動してまいります。

◎第135号記事訂正

第135号の「常磐線生まれ125年」その3の記事中「スイッチバック式線路が2ヶ

所存在した。その1は友部北側（現太平洋セメント地内）」の（一）内は誤りなので削除します。お詫びして訂正します。

副支部長に就任して

五平 鈴木 義雄

体調の都合で会計担当を下ろさせて頂いた後、一地域民として外側から社協活動を眺めて参りましたが、テレビなどを通じてさまざまな出来事を見聞するにつ

今は、シラケのような気分が蔓延していて、未来の明るきことを信じて努力する、などは鼻先でせせら笑われそうですが、めげずに愚直に取り組むことが、ますます必要になって来ていると感じています。ご協力、よろしく申し上げます。



副支部長兼女性部長に就任して

柿橋中 石崎 千賀子

新年度を迎え女性部では新役員が就任し、活動が始まりました。

私自身、大役をお受けし非常に困惑しておりますが、昨年までの橋本部長が築いて下さった事を基本にし、頑張ります。

女性部は「高齢者福祉活動や地域活動の推進」を基本目標に今年も各ブロックでは、ミニサロンや食事会等、楽しめる行事を計画しております。

会員の皆様、ご近所お誘い合せの上、多くの参加をお待ちしております。これから皆様のご理解、ご協力を得ながら活動を推進してまいります。何卒、宜しくお願い致します。



女性部新役員（右端：石崎女性部長）

わが町の自主防災は（第5回） 柿橋総区自主防災訓練実施

柿橋北地区区長 綿引 隆信

柿橋総区自主防災組織は平成二十四年に柿橋東、西、南、北、中の全五区で結成されて三年目を迎えております。総戸数は五百四十戸を超えており、集合住宅等を含めると大規模な災害時には大きな被害をもたらす危険性があります。阪神大震災や東日本大震災の経験から、公的機関の救助が到着するまでに救助活動を近隣住民と協力して行動するべきです。



編集あとがき

柿橋総区合同防災訓練は年一回の実施ですが、今回（二月一日）は七十名強の参加者にて、消防署職員の指導で初期消火訓練・自動体外式除細動器（AED）の取り扱いと実施訓練が行われました。参加者のから多くの質問等も出されて有意義な訓練でした。最後に消防署員の防災に関する講話があり、日頃の防災意識が被害を大きくしないとのことです。訓練終了後、防災機材（ガス発電機、消火器、投光機等）の点検作業を実施、異常ないことを確認しました。

世と健康を願って、鯉職を立てた江戸時代からの風習も、今は見かける事が少なくなり、幼い息子が車から歓声を上げて喜んでいたのは昨日の事の様でしたが、我家にも遂に「避難支援・見守り支援票」が届き、六五才以上の高齢者のみ世帯の仲間入りとなりました。ご近所に支援を願ひしながら、まだ出来る事を探して地域活動に参加して行きたいと思えます。年度も変わり、東支部の役員も一部交代となりましたが、広報委員は引き続き同じメンバーで頑張っています。ご協力宜しくお願い致します。（内桶）